

2024年10月1日

アミノアップ「ESG レポート 2024」を発行

[株式会社アミノアップ](#)（北海道札幌市、代表取締役会長 小砂憲一、代表取締役社長 北舘健太郎）は、「ESG レポート 2024」を発行したことをお知らせします。

ESG レポートとは、当社のミッション「自然の恵みで世界の人々を笑顔にする」の実現に向けた当社の具体的な取り組みの状況を広く発信し、当社への理解を深めていただくことを目的としたものです。「ESG レポート 2024」は、当社のホームページにて公開しています。

* [「ESG レポート 2024」へのリンク](#)

<詳細>

「ESG レポート 2024」の主なトピック

- 2021年10月29日に当社が全国第1号として認定された*¹ 経済産業省「エネルギー利用環境負荷低減事業適応計画（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）*²」の期間が満了
 - 期間中の目標である炭素生産性向上 25.1%（基準年 2020 年度）について、目標値を 0.4 ポイント上回る 25.5%で達成
 - 本社社屋屋上に太陽光発電設備を追加導入
 - スプレードライヤーの導入（2021 年度）、本格稼働開始（2023 年度）
 - 重油ボイラーから LPG ボイラーへの切り替え
 - 既存の設備機器に遮熱/保温対策を施し熱効率を改善
 - 消費電力量のかさむ設備機器の入れ替え
- 2024 年度始めに設定された中期経営計画に即り、CO2 排出量、廃棄物量、水使用量の削減について 2026 年度までの中期目標を新たに策定
- 「くるみん認定*³」を取得
 - 仕事と家庭の両立を支援する「子育てサポート企業」としての 2023 年度までの実績が評価され、「くるみん認定」を取得
 - ◆ 2023 年度行動計画（達成率 100%）

- ① 月一回のノー残業デーの設定
- ② 月一回の有給休暇取得奨励日の設定
- ③ 年次有給休暇の取得日数を1人当たり平均年間10日以上とする

◆2023年度の育児休業取得率100%

(対象者 男性2名、計2名全員が制度を利用)

- ESGの取り組みに対する客観的評価方法を積極的に導入
 - 自社の事業活動に関連する他社のCO2排出量(Scope3)算定に着手。
 - グローバルなサステナビリティ評価機関であるEcovadis社*⁴の評価結果を参考に、重要課題解決に向けた取り組み目標を策定

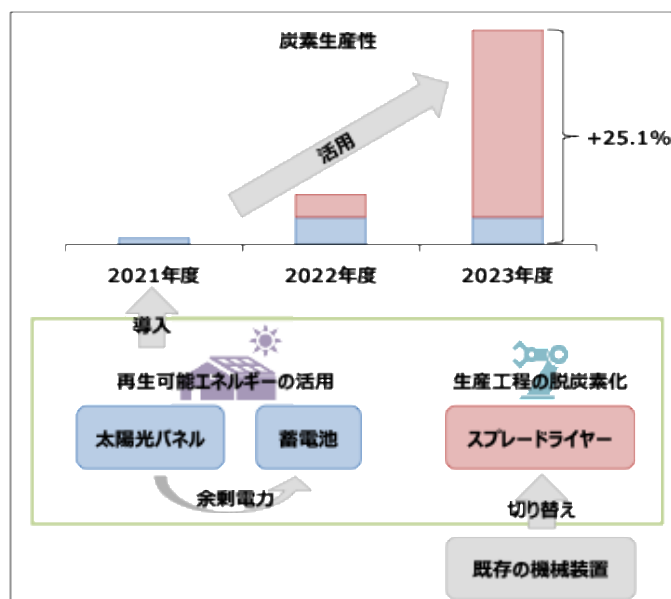
*¹ 経済産業省 HP: [「事業適応計画認定案件\(エネルギー利用環境負荷低減事業適応\)」](#)

*² 2021年10月29日プレスリリース: [全国初! エネルギー利用環境負荷低減事業適応計画認定](#)

*³ [くるみん認定](#): 次世代育成支援対策推進法に基づく一定の基準を満たした企業が、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣によって認定される制度。

*⁴ Ecovadis 社: <https://ecovadis.com/ja/about-us/>

<取組の内容のイメージ>



株式会社アミノアップ

株式会社アミノアップは、1984年設立以来、北海道に拠点を置きグローバル展開する機能性食品・農業資材開発メーカー。独自開発した機能性食品「AHCC[®]」(担子菌培養抽出物)をはじめとする食品素材や、バイオスティミュラント「Dr. アミノアップ」などのアグリ製品を展開し、特許取得と論文発表に重きを置く。社内では医学・薬学・農学・理学・獣医

学・工学など幅広い分野を専門とする研究チームが新製品の開発や科学的根拠の検証を続けていると同時に、世界 100 以上の医療機関や大学などとの共同研究を行っている。さらに研究の促進、研究機関同士の連携などを目的として、統合医療機能性食品国際学会（ICNIM）を後援するなど、独自のグローバルネットワークの構築・交流にも精力的に取り組んでいる。環境対策にも力を入れており、製品の製造 1 トン当たりの製造時 CO₂ 排出量を 10 年前と比較して 40%削減した。



商号：株式会社アミノアップ

所在地：北海道札幌市清田区真栄 363 番地 32

代表者：代表取締役会長 小砂 憲一

代表取締役社長 北館 健太郎

資本金：3 億 6900 万円

事業内容：機能性食品・サプリメント原料および植物活力資材の自社開発・製造・販売

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アミノアップ 営業部広報担当：関野・藤堂・岩松

TEL: 011-889-2555 FAX: 011-889-2375

Mail: au_pr@aminoup.jp